

第10回さつま町水辺の楽校鶴田龍舟祭

■レディースの部

順位	クルー名	タイム
優勝	鶴姫	1分11秒01
2位	チーム美人娘	1分12秒71
3位	隼仁会レディース	1分18秒81
4位	いずみドラゴン	1分28秒96
5位	鶴田パワフル	1分29秒43

■一般の部(町外)

順位	クルー名	タイム
優勝	不知火	0分52秒66
2位	不知火ジュニア	0分56秒15
3位	津奈木海龍	0分56秒31
4位	怒涛飛沫	1分00秒23
5位	野間池龍舟	1分01秒79

■一般の部(町内)

順位	クルー名	タイム
優勝	鶴龍	1分00秒68
2位	大俣やまびこ	1分06秒29
3位	つるだのんびり	1分06秒58
4位	J A さつま	1分09秒86
5位	ダム通り会	1分12秒05

53チームが熱戦を繰り広げました



また、25日には、前日祭として地元神子区の公民会対抗戦も行われ、各集落の名誉をかけて熱戦が繰り広げられました。

会場は炎天下の中、白熱したレースが展開され、選手同様にボランテニアスタツフも汗だくになりながら、大会を支えました。今年から地元高校生クラブやジュニアリーダークラブの方々も大会への参加だけでなく、スタツフの一員として協力し、大会を盛り上げてくださいました。

8月26日、第10回さつま町水辺の楽校鶴田龍舟祭が川内川神子橋付近の特設会場で開催されました。
 昨年の災害の関係でコース全長も80m短くなり、2年ぶりの開催となりましたが、町内外から53チームが参加し、日頃鍛えた腕力とチームワークを競いました。

交流の掛け橋 さつま中種子 青少年交流事業



ガラス工芸を体験する中種子町の子もたち

リーダークラブ「ほたる」のメンバーである中高生17人が参加し、紫尾山登山やガラス工芸、ドラゴンボート体験、鶴田ダム見学など、さつま町の特色ある様々な体験・交流活動をしながら、お互いの交流を深めました。
 この事業の参加者は、団体行動のあり方やリーダーとしての自覚など、この活動を通して学ぶとともに、この出会いを今後の財産として、これからも両町の交流の架け橋となっていくことが期待されます。

昨年7月に結ばれた、中種子町との友好交流協定に基づき本年度も青少年交流事業が実施されました。
 昨年はさつま町から中種子町への訪問活動でしたが、今年は、8月27日から29日の3日間、中種子町の青少年が、さつま町を訪問し、様々な活動を行いました。



みんなで登った紫尾山頂で記念撮影